

成人期保健看護学特論	辻	あさみ	教授
Advanced Adult Health Nursing	川邊	哲也	教授
	橋爪	洋	教授
1 年次前期・選択	山田	忍	教授
2 単位・30 時間	山本	明弘	非常勤講師

【概要・目標】

成人期にある人々の集団あるいは個人への健康支援に向けて論点を整理し、成人期にある人々の健康の保持・増進や生活支援方法の開発・推進を目指す人材に必須の基礎的考え方や視点として、生活習慣病などの予防、あるいは、健康課題をもつ個人あるいはその家族が健康状態の変化から回復し、セルフケア能力を高め、その人らしく生活できるような支援方法を、最新のエビデンスを多角的に分析しながら探究する。

【授業内容のスケジュール】

	(担当)
1) 成人期における保健看護学の概説 (講義)	辻
2) 成人期保健看護学における一次予防(1) (生活習慣の修正がもたらす予防と改善の効果) (講義)	川邊
3) 成人期保健看護学における一次予防(2) (成人期の精神構造とメンタルヘルス) (講義)	山本
4) 成人期保健看護学における二次予防(1) (生活習慣病を早期に検出する要因) (講義)	川邊
5) 成人期保健看護学における二次予防(2) (うつ病の症状・病態・支援方法) (講義)	山本
6) 成人期保健看護学における三次予防(1) (演習) (成人脊椎変形の病態とリハビリテーション)	橋爪
7) 成人期保健看護学における三次予防(2) (演習) (がんロコモの病態と対策)	橋爪
8) 慢性期にある成人患者・家族への支援の多角的探求 (講義)	辻
9) 慢性期にある成人患者・家族に対して展開可能な生活支援の実践 (演習)	辻
10) がんと共に生きる成人患者・家族への看護介入(講義)	山田
11) がんと共に生きる成人患者・家族への支援の多角的探求(演習)	山田
12) 急性期にある成人患者・家族への看護介入 (講義)	辻
13) 急性期にある成人患者・家族への生活支援の多角的探求 (演習)	辻
14) 循環器疾患を中心とした生活習慣病に対する健康づくりの施策 (講義)	川邊
15) 成人期における健康支援のあり方や実践活動に関わる課題について (講義・演習)	辻

【評価】

資料収集、発表・討議 (30%) とレポート (70%) により総合的に評価する。

※評価責任者 辻教授

【推薦参考図書】

必要に応じて提示する。

【その他】

・演習は学生主体とするプレゼンテーション及びディスカッションを行う